



“チャリティライブFor骨髄バンク”を終えて

2007年12月骨髄バンクを広めるために、クリスマスライブがNPOセンターで開催されました。春に「AEDいのちのライブ」を立ち上げた仲間や「さばえNPOサポート」の協力で開催されました。実は、これはたった一人からはじまった企画。一人からでも、たくさんの人たちを巻き込みながら社会活動をはじめることが出来るのです。主催者の大塚まさひろさんからコメントをいただきました。



歌手のNozomiさんと実際に骨髄を提供された池田さんのトークで、骨髄バンクの理解が広がりました。



仁愛大学の学生さんのバンドも熱い演奏を披露していただきました。



骨髄バンクの解説パンフの配布や募金を行いました。

2007年12月15日、第1回チャリティライブを無事、開催させて頂きました。

募金金額 10,561円 骨髄バンクへの登録 2名様

数字は大きくはないですが、自分たちにとっては大きな大きな第一歩になりました。

今回の募金は全額、全国骨髄バンク連絡推進協議会へ納めさせて頂きました。募金して頂いた皆様に感謝いたします。

さて、発案から当日まで三ヶ月も無かった今回の企画、そもそものきっかけはほんとに些細な事でした。

たまたま自分が骨髄バンクに登録をしていて、たまたま音楽を趣味でしていて、たまたま横浜の歌手の卵さんと知り合って…

「何か福井でライブできたら良いね。私、余裕で福井まで行きますよ!」との、今回メインを務めてくれたNozomiさんの一言から始まったと言っていいでしょう。

何かやるなら、少しでも誰かの為になる事がしたい!! 彼女の唄に対する熱い想いと、自分の音楽を通じて何か人の役に立ちたいと願う気持ちがスパークした瞬間に今回の企画は産まれました。

思い立ってからは鯖江NPOセンターさん、丹南福祉センターさんをはじめ、松宮さん、池田さん、仁愛大学の学生さんたち、プロステージギャングさん、打田さん、Nozomiさんのバックで東京から来て頂いたプロミュージシャンの皆さん、他にもたくさんの方に支えて頂きました。

今回をきっかけに、チャリティライブ実行委員会として、骨髄バンクをはじめ、他の様々な団体さんと一緒に第二回、三回…と続けて行きたいと考えています。

今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

チャリティライブイベント協力します。

「いのち」にかかわることで、チャリティや広報をお考えの方、今回の骨髄バンクチャリティライブで集まった仲間たちなどで、ライブを開催できます。小さなアコースティックライブから用意できます。さばえNPOサポートにご連絡ください。